

## 団体概要書

(その1)

団体名	公益財団法人 関西・大阪二十一世紀協会 (アーツサポート関西 (ASK)、アートストリーム、アートアSEMBリーなどの芸術文化活動)	団体の種別 ※いずれかの□にチェックしてください。	<input type="checkbox"/> 公益社団法人 <input checked="" type="checkbox"/> 公益財団法人 <input type="checkbox"/> NPO法人 ( <input type="checkbox"/> 認定NPO法人) <input type="checkbox"/> 非営利型法人 (公益法人へ移行予定)
代表者の 役職・氏名	(ふりがな) さきもと としき 崎元 利樹		
主たる事務所の 所在地	〒530-6691 大阪府大阪市北区中之島6丁目2番27号 中之島センタービル29階		
設立年月	昭和57年4月	構成員数	19名
事業年度	4月1日 から 3月31日		
団体の活動 目的	文化による社会の活性化を掲げ、多面的な活動を展開。活動の柱の一つとして①学生や若手芸術家の育成を目的とする展示会・演奏会、②異分野のコラボレーションや創造的環境による実験的な演奏会、③伝統芸能の保存・発展をめざす公演、④広く寄附を募ってアーティストや文化団体を支援する取組みなどを行っている。		
活動分野	※下表の芸術文化の中から選択して記入してください。 1～14のあらゆる芸術文化分野を活動の対象とする。		
主な活動内容	大阪文化祭賞やアートストリーム等の事業、アーツサポート関西の助成事業等を通じて、芸術文化分野の人材育成に重点的に取組み、若い世代の芸術・文化活動を支援する。また、シンポジウム・フォーラム等の開催、YouTubeでの発信等を通じて、関西・大阪ブランドの発掘と発信に注力している。その他、上方伝統行事の共催・協賛など。		
これまでの主 な活動実績	<p>※ 具体的かつ直近の活動内容がわかるように記入してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●アートストリーム (関西を中心に公募で若手芸術家の作品展を開催し、新進気鋭のアーティストやクリイターの発掘・作品発表とビジネスマッチングの機会創出) <ul style="list-style-type: none"> <li>・2019年度：9/6～8開催 (於：大丸心齋橋)、出展アーティスト84名、来場者数約3,700名</li> </ul> </li> <li>●アーツサポート関西 (ASK) (市民・企業から寄付を集め、関西の様々な芸術活動に助成) <ul style="list-style-type: none"> <li>・2014～2019年度累計で1,300万円の寄付を獲得。</li> <li>・2020年度公募助成：24件/980万円の助成決定。</li> </ul> </li> <li>●シンポジウム・フォーラムの開催 ※新型コロナウイルス感染防止のため、いずれもオンライン開催。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・「関西・大阪文化力会議2020～和食フォーラム～」2020年7月22日 日本の伝統的食文化である和食の魅力や現状、洋食に与えた影響などを見る。</li> <li>・日本博事業改元記念シンポジウム「古代首都なにわと八十島祭～古きを知り・大阪の明日を想う～」2020年11月30日 平成から令和への御代替わりを機に、古代大阪で天皇即位儀礼の一環として行われていた「八十島祭」をテーマに輝ける古代大阪の歴史を再考すると共に、難波のアイデンティティーを見つめ直し、2025年大阪・関西万博の開催に向けて大阪活性化に弾みをつける。</li> </ul> </li> </ul>		
ホームページ	<input checked="" type="checkbox"/> ( <a href="http://www.osaka21.or.jp">http://www.osaka21.or.jp</a> ) ( <a href="http://artssupport-kansai.or.jp">http://artssupport-kansai.or.jp</a> )		/ 無
機関紙	<input checked="" type="checkbox"/> (機関紙名 「KANSAI*OSAKA 文化力」)		/ 無

「活動分野」大阪市芸術文化振興条例第2条にて定義する芸術文化

- 1 音楽 2 演劇 3 舞踊 4 美術 5 写真 6 映像 7 文学 8 文楽 9 能楽 10 歌舞伎  
11 茶道 12 華道 13 書道 14 その他の芸術文化

寄附者へのPR等

(その2)

貴団体における現在の課題	<ul style="list-style-type: none"><li>●全般的に、コロナ禍において賛助会員企業の業績が苦しいことに起因する退会・休会希望が発生しており、協会として財政的に厳しい状況下に置かれている。</li><li>●アートストリーム…次年度以降の会場と会場費の確保が大きな課題である。また、新型コロナの影響を踏まえた従来の開催方法の見直しを迫られている。</li></ul>
貴団体の将来展望 (何をめざしているのか、支援を受けて取り組みたいこと等)	<ul style="list-style-type: none"><li>●アートストリーム…関西の若手アーティストの作品発表の場として定着しているが、更に大阪から世界に羽ばたくアーティストを産み出していく。</li><li>●アーツサポート関西(ASK)…若手アーティストへの支援を重要課題の一つとして位置づけ、助成金交付による関西の芸術・文化振興を見据えた人材育成に引き続き取り組む。また、コロナ禍で苦しむアーティストたちへの支援を強化するため、オンラインを利用した身近な寄付の取組みの導入を検討中である。</li><li>●新事業…文化事業の一環として、小学校でアーティスト支援と児童の情操教育を目的とした取り組みを新たに開始する。アーティストが活動のすそ野を広げ、無限の可能性を秘めた子供たちが、様々なアートに触れることで、心豊かに才能を開花させて欲しいとの願いを込めた人材育成事業である。</li></ul>
市民等寄附者に対するPR	<ul style="list-style-type: none"><li>●大阪からは全国的に活躍する多くの芸術家が誕生しているが、大阪で育んだ才能を存分に発揮するには、東京に出て行かざるを得ないのが実情である。大阪を芸術・文化の香り漂う魅力ある都市にするには、登竜門都市として若手芸術家を育てるとともに、大阪から全国、更に世界へと彼らの作品や活動を発信していくことが重要である。</li><li>●当協会では、アートストリーム等の活動を通し、長年に亘って大阪の若い芸術家の育成や彼らの作品の発信に尽力してきた。こうした実績とノウハウを活かし、皆様からの寄付で更に活動を充実・強化させて、芸術・文化の振興による大阪の活性化に貢献していく。</li></ul>

この申請書に記載している事項に間違いはありません。

令和3年 3月 12日

団体名 公益財団法人関西・大阪21世紀協会

代表者氏名 崎元 利樹